

財務諸表に対する注記(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①満期保有目的の債権

なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

①什器備品 定率法により減価償却を実施している。

②ソフトウェア 定額法により減価償却を実施している。

(3) 消費税等の会計処理

①消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	資産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	普通預金	0	0	0	0
	定期預金	140,000,000	0	0	140,000,000
	投資有価証券	0	0	0	0
	基本財産計	140,000,000	0	0	140,000,000
特定資産	80周年記念事業実施積立金	5,630,380	0	0	5,630,380
	名称変更諸費用積立金	600,000	0		600,000
	特定資産計	6,230,380	0	0	6,230,380
	合 計	146,230,380	0	0	146,230,380

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	資産の種類	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債からの充当額)
基本財産	普通預金	0	(0)	(0)	
	定期預金	140,000,000	(140,000,000)	(0)	
	基本財産計	140,000,000	(140,000,000)	(0)	
特定資産	80周年記念事業実施積立金	5,630,380	(0)	(5,630,380)	
	名称変更諸費用積立金	600,000	(0)	(600,000)	
	特定資産計	6,230,380	(0)	(6,230,380)	
	合 計	146,230,380	(140,000,000)	(6,230,380)	

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取 得 価 格	減価償却累計額	当 期 末 残 高
什 器 備 品	2,326,840	2,150,752	176,088
ソ フ ト ウ ェ ア	495,000	387,750	107,250
合 計	2,821,840	2,538,502	283,338

5. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

なし

6. 補助金等の内訳及び交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳及び交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交 付 者	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高	貸借対照表上の記載区分
共 催 事 業 区 分 担 金	北 区	0	15,343,346	15,343,346	0	一般正味財産
人件費補助金	北 区	0	11,087,000	11,087,000	0	一般正味財産
都 体 協 分 担 金	東京都体育協会	0	4,907,052	4,907,052	0	一般正味財産
地 区 体 協 振 興 補 助 金	東京都体育協会	0	170,000	170,000	0	一般正味財産
合 計		0	31,507,398	31,507,398	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替え額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経 常 収 益 へ の 振 替 額	
基本財産受取利息	2,513
合 計	2,513

8. 重要な後発事象

特になし

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位:円)

区 分	資 産 の 種 類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基 本 財 産	普 通 預 金	0	0	0	0
	定 期 預 金	140,000,000	0	0	140,000,000
	投資有価証券	0	0	0	0
	基 本 財 産 計	140,000,000	0	0	140,000,000
特 定 資 産	80周年記念事業実施積立金	5,630,380	0	0	5,630,380
	名称変更諸費用積立金	600,000	0	0	600,000
	特 定 資 産 計	6,230,380	0	0	6,230,380